

参考見積募集要領

次のとおり参考見積を募集します。

令和8年9月17日

独立行政法人水資源機構

吉野川下流総合管理所長 藪田 和也

1. 目的

この参考見積の募集は、吉野川下流総合管理所で予定している業務等の積算の参考とするための見積を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書の様式は問いませんが、別紙1（見積書例）を参考にしてください。
- (2) 提出期間
令和8年10月2日（金）までに提出して下さい。
持参する場合は、上記期間の土日、祝日を除く毎日9時から17時までとします。
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所 所長 藪田 和也 宛
【担当】管理課 財津
〒771-1347 徳島県板野郡上板町高瀬字宮ノ本250-22
TEL 088-624-7733 FAX 088-624-7743
MAIL nyukei_yoshikaryuu@water.go.jp
- (4) 提出方法
参考見積書は持参、郵送、メール又はFAX（社印があること）のいずれかで提出して下さい。（社印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の明記することとで省略することができます）

4. 参考見積内容

見積内容は「参考見積仕様書」のとおりとします。

5. 募集要領に対する質問

この参考見積募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い書面により提出してください。書面の様式は問いませんが、別紙2（質問書例）を参考として下さい。

（1）提出期間 令和8年9月25日（金）までに提出して下さい。

持参する場合は、上記期間の土日、祝日を除く毎日9時から17時までとします。

（2）提出場所 3.（3）に同じ。

（3）提出方法 3.（4）に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

（1）閲覧期間 提出期限の翌日から見積書提出期間終了までとします。

（2）閲覧方法 ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 見積有効期限

参考見積書の有効期限は、令和9年3月31日までとします。

9. その他

提出していただいた参考見積書について、お問い合わせさせていただく場合があります。

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務等の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

－ 以 上 －

天井クレーン点検整備業務（仮称）

参考見積仕様書

令和 8 年 9 月

独立行政法人水資源機構
吉野川下流総合管理所

第 1 章 総 則

第 1 節 業務目的

本業務は、独立行政法人水資源機構吉野川下流総合管理所で保有する天井クレーンの点検整備（クレーン等安全規則による定期自主検査）を行うものです。

また、クレーン等安全規則による性能検査の対応を行うものです。

第 2 節 提出図書

（1）業務の着手前に提出するものは、以下のとおりとします。

業務計画書	1 部（紙媒体）
-------	----------

（2）業務完了後に点検整備報告書として提出するものは、以下のとおりとします。

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 定期自主検査結果報告書（別紙－1） | 1 部（紙媒体） |
| 2. 不具合報告書（別紙－2） | 1 部（紙媒体） |
| 3. 点検表（別紙－3） | 1 部（紙媒体） |
| 4. 履行写真（別紙－4） | 1 部（紙媒体） |

第2章 点検整備及び検査等

第1節 主要仕様

本業務の対象天井クレーンの主要仕様は、以下に示すとおりです。

また、現場の詳細は参考図によります。

名 称	クレーンA	クレーンB
形 式	テルハ（三菱電機FA産業機器(株)製 U2-2.4-HMSE3）	
吊上荷重	2.427 t	2.427 t
レール長	12.915m	
揚 程	12 m	12 m
台 数	1 台	1 台
定格速度	巻上：0.167 m/s 横行：0.417 m/s	巻上：0.167 m/s 横行：0.417 m/s
駆動方式	インバータ駆動	
制御方式	機側操作及び無線操作	
電源電圧	3相3線200V60Hz	
電動機出力	4.9 kW	4.9 kW
設置年月	平成25年3月	

第2節 点検整備

2-1 定期自主検査（年次検査）

検査対象はクレーン本体、機側操作盤および無線リモコンとします。

なお、点検は年次検査として実施し、点検終了後は別紙－1から別紙－4を速やかに担当職員へ提出するものとします。

また、点検により見つけた不具合箇所のうち、調整等で簡易に実施可能な整備については、本業務に含むものとします。

2-2 点検作業一般

高所作業を行う際は、墜落制止用器具を必ず使用するとともに、安全管理に十分配慮した上で作業を実施するものとします。

2-3 荷重試験

荷重試験ではクレーンA、Bにそれぞれ同時に2.4tのウェイトを取り付けて実施するものとします。

また、受注者は荷重試験に必要な2.4tウェイトを2個準備するものとします。（レンタル可）

第3節 検査等

3-1 性能検査

本業務の対象天井クレーンは性能検査の対象年度となっており、登録性能検査機関が実施する検査の受検代行を行うものとします（申請手続き、検査立会を含みます）。

なお、申請書類については、申請手続き前に担当職員の確認を受けるものとします。

（1）受検期間

性能検査は、本業務の履行期間内に受検するものとします。

なお、検査の時期は令和8年10月21日から令和8年12月21日までと定められており、検査日程については担当職員と調整の上、決定するものとします。

（2）検査場所

徳島県徳島市川内町榎瀬地内 吉野川下流総合管理所 旧吉野川河口堰管理所

以上

点検整備報告書

天井クレーン点検整備業務(仮称)

- ・別紙－1 定期自主検査結果報告書
- ・別紙－2 不具合報告書
- ・別紙－3 点検表
- ・別紙－4 履行写真

令和 年 月

(株)〇〇〇〇

クレーン定期自主検査

別紙－１

定期自主検査結果報告書

〇〇株式会社

作業責任者 ○○ ○○

件 名 : 天井クレーン点検整備業務 (仮称)

点検日：令和 年 月 日

業務場所：徳島県徳島市川内町榎瀬地内 吉野川下流総合管理所 旧吉野川河口堰管理所

点 検 者 : 作業者 名

点検内容：天井クレーン点検整備結果を報告します。

[illegible]

不 具 合 報 告 書

別紙－2

作業日	令和 年 月 日
所 属	〇〇株式会社
氏 名	〇〇 〇〇

項 目	内 容
作業内容	クレーン定期自主検査
不具合状況	
不具合の原因	
今回の対応	
今後の対策	

点検表

別紙-3

独立行政法人 水資源機構
吉野川下流総合管理所
旧吉野川河口堰管理所

設置場所	徳島県徳島市川内町榎瀬841		点検者	点検年月日
本体型式	(A) U2-2.4-HMSE3	(B) U2-2.4-HMSE3		
製造番号・定格荷重	48581301・2.4t	48581302・2.4t		令和 年 月 日

項目		検査事項	良・否	項目		検査事項	良・否
巻上機械装置 (A)	電動機	取付ボルトの緩み、脱落		鋼構造部分	横行レール	取付ボルトの脱落の有無	
	電磁ブレーキ	リンク機構部の摩耗、変形				車輪止め・レールの亀裂・変形	
		ブレーキ板厚 (mm) ※交換基準 7.8mm		潤滑装置	巻上歯車箱 潤滑・給油	回転中の異音・振動・発熱	
	ドラム、シーブ	亀裂、損傷				潤滑油・油面レベルの状態	
	ワイヤロープ	素線の切断、形くずれ		電気関係	全回路の絶縁 (※1.0MΩ以上)	(A) 絶縁抵抗測定値 (MΩ)	
		サビ・腐食の有無				(B) 絶縁抵抗測定値 (MΩ)	
		端末金具入り口の腐食			コントローラー 押ボタンスイッチ	損傷箇所の有・無	
	フックブロック	ロープ径 (φ mm) ※交換基準 11.6mm				インターロックの状態	
		ベアリング回転・外れ止め金具			給電ケーブル	たわみ、取付状態	
		開寸法 (ポンチマーク mm) ※基準値 110mm				支持金具の亀裂、破損、脱落	
						ケーブル接続部の緩み	
						被覆の損傷、劣化	
	電動機	取付ボルトの緩み、脱落			ケーブル滑車	ガイドレールの変形、緩み	
	電磁ブレーキ	リンク機構部の摩耗、変形				滑車(ホイール)の動作状況	
横行機械装置 (A)	電磁ブレーキ	ブレーキ板厚 (mm) ※交換基準 5.5mm		安全装置	過巻防止装置	クリアランス値、作動状態	
					過荷重防止装置	配線取付の緩み、作動状態	
	トロリー	フレーム取付ボルトの緩み、脱落		荷重試験	巻上・巻下	作動状態、異常音、異常振動	
	横行車輪	踏面、フランジの摩耗				ブレーキの作動状態	
		ギヤ、ピニオンの損傷		(2.4t) + (2.4t)	横行	作動状態、異常音、異常振動	
巻上機械装置 (B)	電磁ブレーキ	車輪軸、キープレートの変形、緩み				ブレーキの作動状態	
				特記事項 及び 措置			
	電動機	取付ボルトの緩み、脱落					
	電磁ブレーキ	リンク機構部の摩耗、変形					
		ブレーキ板厚 (mm) ※交換基準 7.8mm					
	ドラム、シーブ	亀裂、損傷					
	ワイヤロープ	素線の切断、形くずれ					
		サビ・腐食の有無					
		端末金具入り口の腐食					
	フックブロック	ロープ径 (φ mm) ※交換基準 11.6mm					
		ベアリング回転・外れ止め金具					
横行機械装置 (B)	フックブロック	開寸法 (ポンチマーク mm) ※基準値 110mm					
	電動機	取付ボルトの緩み、脱落					
	電磁ブレーキ	リンク機構部の摩耗、変形					
		ブレーキ板厚 (mm) ※交換基準 5.5mm					
	トロリー	フレーム取付ボルトの緩み、脱落					
	横行車輪	踏面、フランジの摩耗					
		ギヤ、ピニオンの損傷					
		車輪軸、キープレートの変形、緩み					

(注) 良・否 欄は、良：○、否：×とし、×印については 特記事項欄に 詳細を 記入 のこと。

自主検査等の記録：(クレーン等安全規則第38条) 事業者は、この節に定める自主検査及び点検の結果を記録し、これを3年間保存しなければならない。

履 行 写 真

履行状況

点検・整備

巻上機械装置

履行状況

点検・整備

横行機械装置

履行状況

点検・整備

横行レール

天井クレーン点検整備業務(仮称)

参 考 図

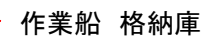
令和 8年9月

独立行政法人水資源機構

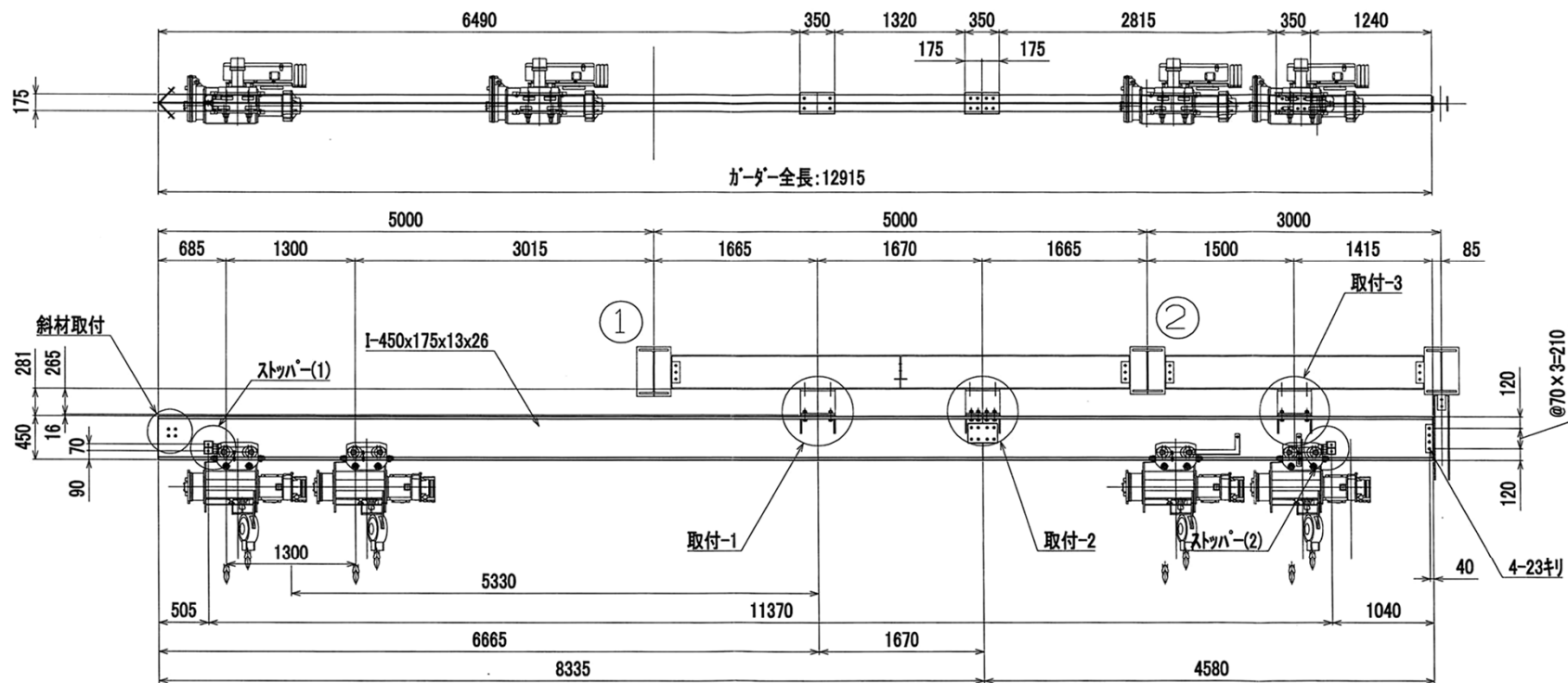
吉野川下流総合管理所

天井クレーン点検整備業務(仮称) 図 面 目 録

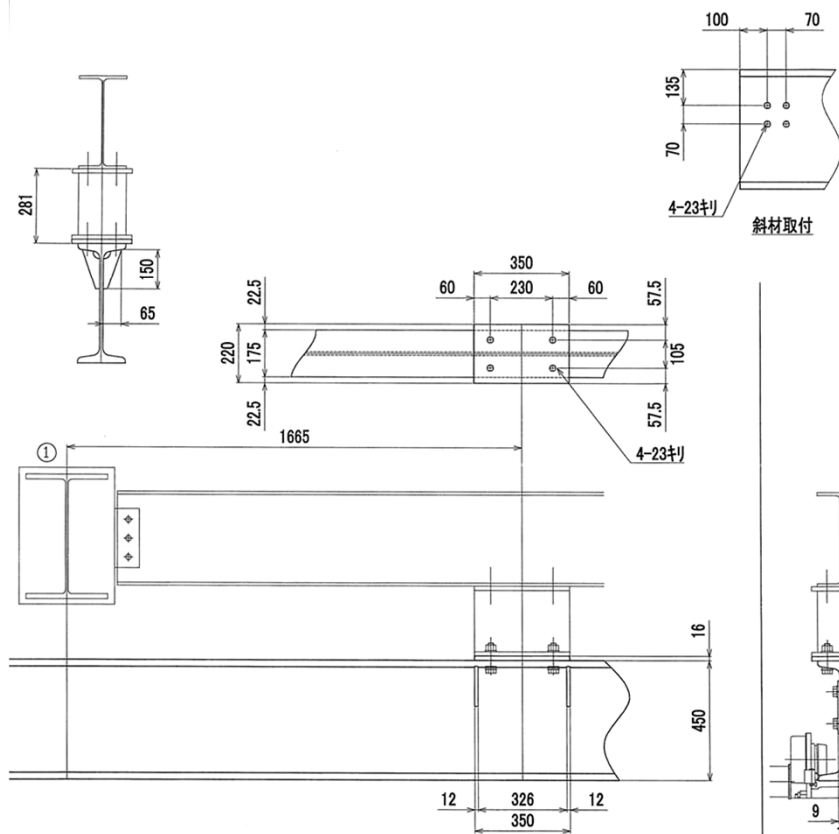
図 面 名 称		登録番号	整理番号
①	作業船格納庫 位置図		参考－１
②	天井クレーン全体図		参考－２
③	天井クレーン機器図		参考－３
④	レール構造図		参考－４
⑤	機側操作盤 外形図		参考－５
⑥	無線リモコン 外形図		参考－６
⑦	フックブロック 構造図		参考－７
⑧	参考写真		参考－８



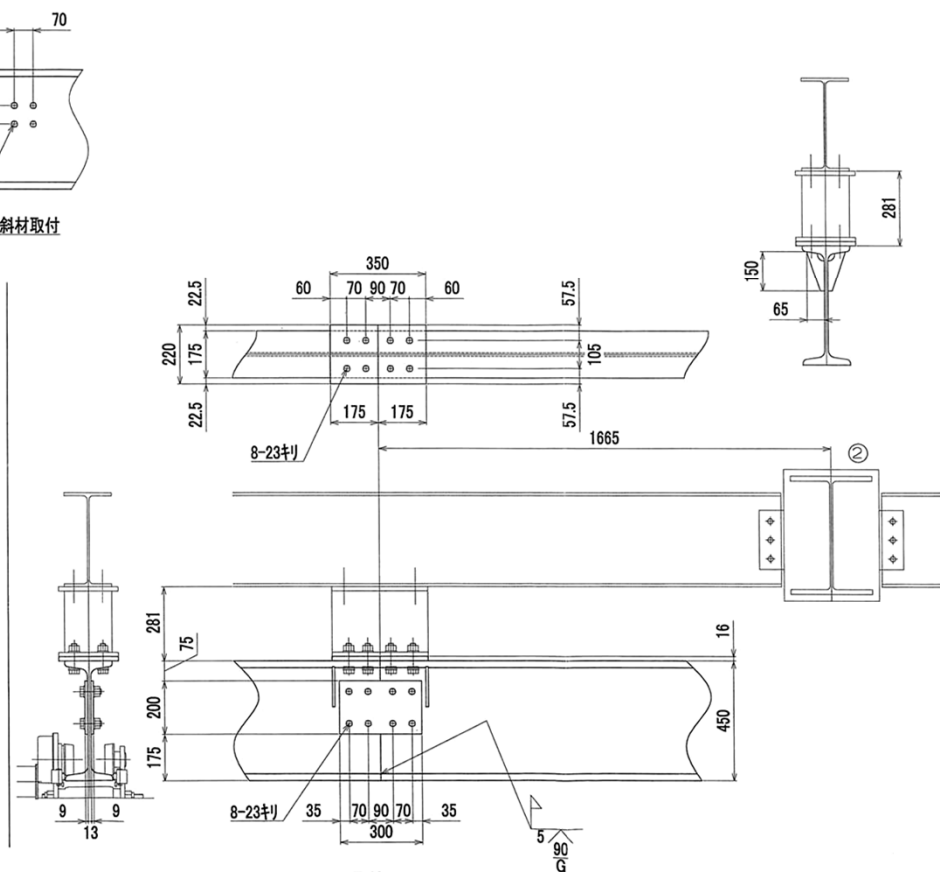
業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	作業船格納庫 位置図		
登録番号	—	整理番号	参考－1
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			



業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	天井クレーン機器図		
登録番号	—	整理番号	参考-3
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			

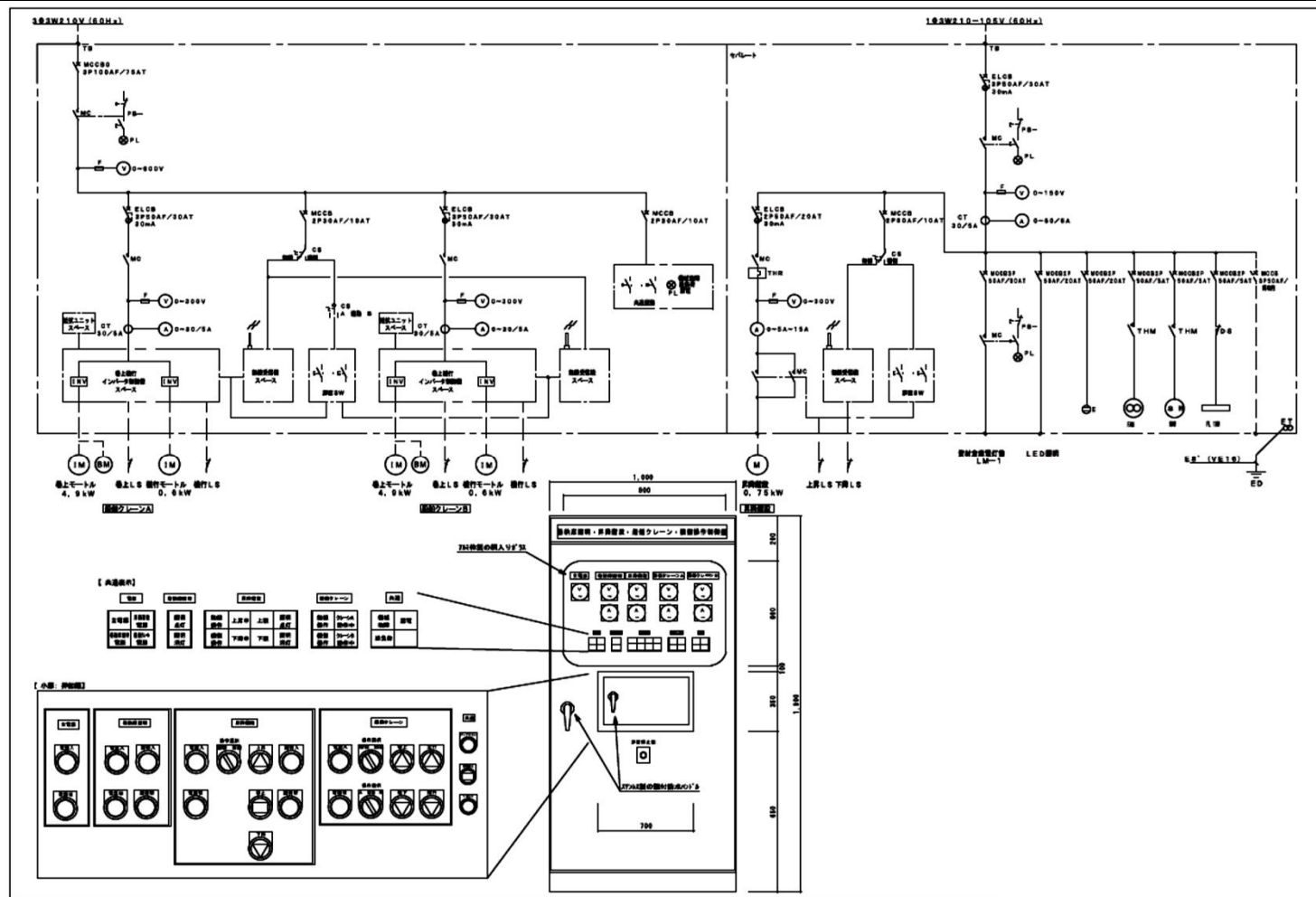


取付-1
取付-3

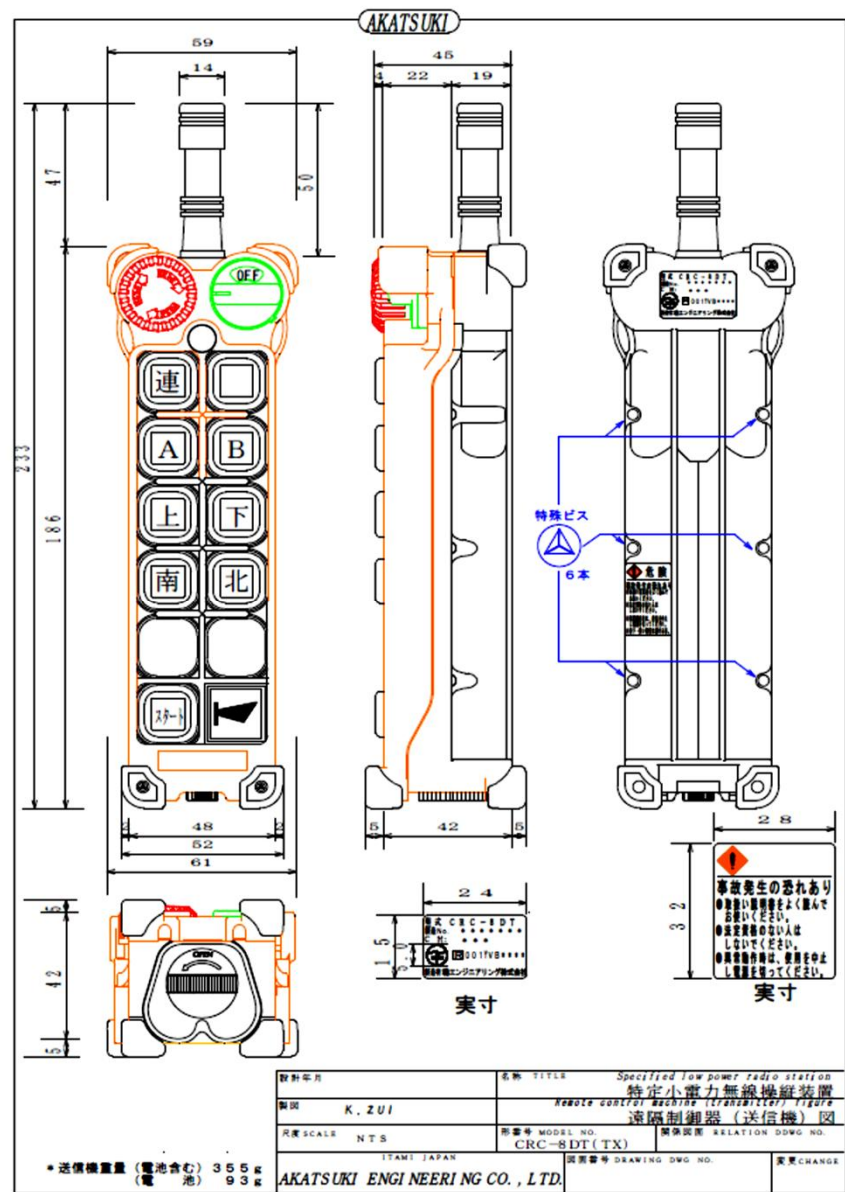


取付-2

業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	レール構造図		
登録番号	—	整理番号	参考-4
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			



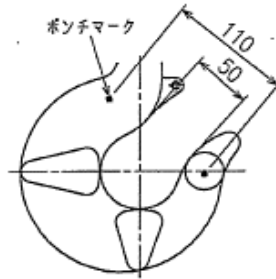
業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	機側操作盤 外形図		
登録番号	—	整理番号	参考-5
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			



業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	無線リモコン 外形図		
登録番号	—	整理番号	参考-6
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			

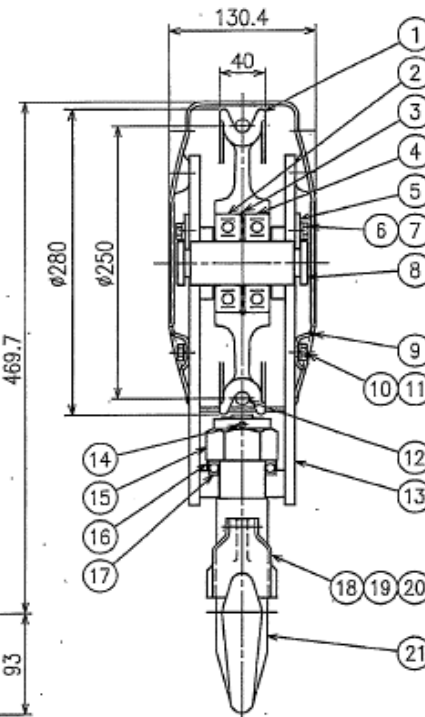
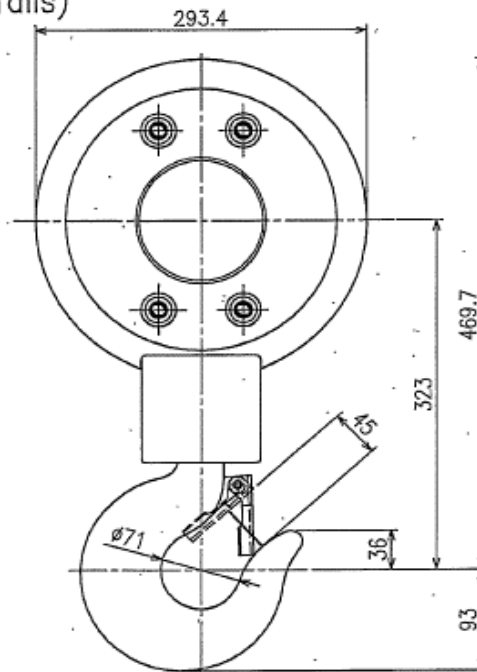
フックブロック構造図 (2本吊) Hook Block Sectional View (2 falls)

フック寸法(基準寸法)



容量 Capacity	t
ロープ径 Rope dia	φ12.5
質量 Mass (kg)	27

※ ワイヤロープの種類については
ロープ計算書をご覧ください



品番 Item	品名 Description	品番 Item	品名 Description	品番 Item	品名 Description	品番 Item	品名 Description	品番 Item	品名 Description
1	溝車 Sheave	6	ボルト Bolt	11	バネ座金 Spring washer	16	防塵カバー Dustproof cover	21	フック Hook
2	玉軸受 Ball bearing	7	バネ座金 Spring washer	12	ワイヤロープ Wire rope	17	スラスト玉軸受 Thrust ball bearing		
3	C形止メ輪 Snap ring	8	軸 Shaft	13	吊り金具 Hanging ring	18	外止メ Latch		
4	玉軸受 Ball bearing	9	カバー Cover	14	割ピン Split pin	19	ヒネリバネ Twist spring		
5	回り止メ Whirl-stop	10	ボルト Bolt	15	溝付ナット Slotted nut	20	スプリングピン Spring pin		

2.4 t(2本吊)

フックブロック構造図

PG37440

業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	フックブロック 構造図		
登録番号	—	整理番号	参考-7
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			



点検台



天井クレーン全景

業務名	天井クレーン点検整備業務(仮称)		
名称	参考写真		
登録番号	—	整理番号	参考ー8
独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所			

参考見積書

独立行政法人水資源機構 吉野川下流総合管理所
所長 藪田 和也 様

業務名 天井クレーン点検整備業務(仮称)
見積有効期限 令和9年3月31日

合計金額	
------	--

名称	数 量	単位	単価	金 額
天井クレーン点検整備費用				
(1)点検整備費				
定期自主検査(年次検査、荷重試験含む)	1	回		
(2)直接経費				
ウエイトレンタル費(2.4t×2個)※1	1	式		
(3)検査費				
性能検査代行費用	1	式		
(申請手続き、検査立会)				
(4)諸経費※2	1	式		
※1:ウエイトレンタル費には運搬費等の費用を含む			小 計	
※2:諸経費には、事務費、交通費等を含む			消費税等	
			合 計	

※以下は、押印を省略する場合のみ記載すること。
(連絡先は2以上記載すること)
本件責任者(会社名・部署名・氏名):
担当者(会社名・部署名・氏名):
連絡先1:

別紙 2（質問書例）

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構
吉野川下流総合管理所長 藪田 和也 殿

住 所
会 社 名
代表者氏名
印

質 問 書

（業務名）天井クレーン点検整備業務（仮称）

番号	質 問 事 項

注） 1． 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2． 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3． 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※以下は、押印を省略する場合のみ記載して下さい。
（連絡先は 2 以上記載して下さい）
本件責任者（会社名・部署名・氏名）：
担当者（会社名・部署名・氏名）：
連絡先 1 ：
連絡先 2 ：